

評価結果

		作成年月日		平成30年 9月 3日	
		事業担当課		道路課	
事業名	おおしまなみいた 一般県道大島浪板線 浪板工区道路改良事業	補助・交付金・ 単独の別	補助	事業主体	宮城県
施行地名	けせんぬましなみいた 気仙沼市浪板地内	【位置図後掲】		管理主体	宮城県
根拠法令	道路法第56条				
事業概要	事業目的	<p>一般県道大島浪板線（浪板工区）は、三陸縦貫自動車道の（仮称）大島IC、（仮称）気仙沼北IC及び国道45号と接続することにより震災復興、救急医療の確保及び地域間交流等に寄与する道路である。</p> <p>また、当該道路は浪板・大浦地区の防災集団移転団地へのアクセス道路であり気仙沼本土と離島大島を結ぶ唯一の道路でもあるため、津波浸水区域を避けた位置に計画しており、周辺地域における災害時等の緊急避難路及び復興支援道路として必要不可欠な道路である。</p>			
	事業内容				
	事業着手時 （平成23年度）	【計画概要】 延長 L=2.75km 道路幅員 W=6.0(10.0)m 全体事業費 C=40億円	【計画諸元】 道路規格 第3種第3級 設計速度 50km/h 計画交通量 3,500台/日		
	再評価時 （平成27年度）	【計画概要】 延長 L=2.74km 道路幅員 W=6.5(10.5)m 全体事業費 C=64億円	【計画諸元】 道路規格 第3種第2級 設計速度 60km/h 計画交通量 4,100～ 5,500台/日		
再々評価時 （平成30年度）	【計画概要】 延長 L=2.74km 道路幅員 W=6.5(10.5)m 全体事業費 C=74億円	【計画諸元】 道路規格 第3種第2級 設計速度 60km/h 計画交通量 4,300～ 6,800台/日			
	【事業内容の変更状況とその要因】 （再々評価時） <ul style="list-style-type: none"> ・ 函渠施工において労働者不足によるプレキャスト製品への見直し及び地盤改良範囲等の変更（8.5億円） ・ 流用土の土質状況による盛土法面植生工法の変更（1.5億円） 				

事業費

	全体事業費		費用負担内訳			
		内用地費 及び 補償費	国 [50 %]	県 [50 %]	市町村 [- %]	その他 () [- %]
事業着手時 (平成23年度)	億円 40.0	億円 14.1	億円 20.0	億円 20.0	億円 -	億円 -
再評価時 (平成27年度)	億円 64.0	億円 28.2	億円 32.0	億円 32.0	億円 -	億円 -
再々評価時 (平成30年度)	億円 74.0	億円 28.2	億円 37.0	億円 37.0	億円 -	億円 -

事業

※事業費増加度（重点評価実施基準 指標4）

$$= (\text{再々評価時事業費} - \text{再評価時事業費}) / \text{再評価時事業費} = 15.6\% \\ (74.0 \text{ 億円} - 64.0 \text{ 億円}) / 64.0 \text{ 億円} = 0.156$$

概要

【事業費の変更状況とその要因】（再々評価時）

- ・ 函渠施工において労働者不足によるプレキャスト製品への見直し及び地盤改良範囲等の変更（8.5億円）
- ・ 流用土の土質状況による盛土法面植生工法の変更（1.5億円）

○事業費増減対照表

概要

	事業着手時 (平成23年度)		再評価時 (平成27年度)		再々評価 (平成30年度)		増減		変更の主な理由
	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費	
本工事費		61.5% 24.6億円		51.9% 33.2億円		58.4% 43.2億円		100% 10.0億円	
道路改良工	2.8km	24.6億円	2.7km	33.2億円	2.7km	43.2億円		10.0億円	・ 函渠工の見直し等
測量及び試験費	一式	3.25% 1.3億円	一式	4.0% 2.6億円	一式	3.5% 2.6億円			
用地費及び補償費	一式	35.25% 14.1億円	一式	44.1% 28.2億円	一式	38.1% 28.2億円			
その他工事費等									
合計		100% 40億円		100% 64億円		100% 74億円		100% 10億円	

※増減は再々評価時と再評価時を比較したもの

事業の進捗状況 規則第24条第1号関係

○事業期間

事業着手時 (平成23年度)	再評価時 (平成27年度)	再々評価時 (平成30年度)
事業採択予定年度 H. 23年度	事業採択年度 H. 23年度	事業採択年度 H. 23年度
用地買収着手予定年度 H. 24年度	用地買収着手年度 H. 24年度	用地買収着手年度 H. 24年度
工事着手予定年度 H. 24年度	工事着手年度 H. 24年度	工事着手年度 H. 24年度
	計画変更実施(予定)年度	計画変更実施(予定)年度
完成予定年度 H. 29年度	完成予定年度 H. 30年度	完成予定年度 H. 31年度

・再々評価時の完成予定年度は、今回見直したもの。

(平成30年度に、完成予定年度を平成30年度から平成31年度へ見直し)

※事業停滞年数(重点評価実施基準指標1) = 0年

※事業工期延伸度(重点評価実施基準指標3) = (変更後予定事業期間) / (当初予定事業期間)
= 9 / 7 = 1.29

○進捗率

平成30年度までの		※(): 前回再評価時	
事業費	進捗率	内用地費 及び補償費	進捗率
(37.0億円)	(57.8%)	(18.9億円)	(67.0%)
64.0億円	86.5%	28.2億円	100%

※事業工程乖離度(重点評価基準指標2)

= (累加投資事業費 / 現全体事業費) - (累加年単純割額 / 現全体事業費)

= (64.0 / 74.0) - ((74.0 / 9 × 8) / 74.0) = Δ2.4%

【事業の進捗状況(順調でない場合にはその要因)】

現在、浪板地区や大浦地区の工事を進めており、これまで防災集団移転団地の浪板2地区や大浦地区に接続する一部を供用するなど、道路改良工事が進捗している。

一方、東八幡前地区の用地取得率は84%であるが、浪板地区周辺に一部未買収地が存在し改良工事の着手が遅れていることから、鋭意、用地交渉を進めている。

【今後の進捗の見込み(事業スケジュール表後掲)】

延長L=2.7kmのうち、浪板橋から(仮称)大島ICまでの1.7kmは平成30年、国道45号から浪板橋までの1kmは、平成30年度から道路改良工事に着手し、平成31年度の完成を予定している。

施設管理の予定・管理状況

事業区間の道路施設は宮城県が管理することになる。

なお、平成13年度から全県的に推進しているアドプト制度「みやぎスマイルロード・プログラム」※を活用し、清掃や緑化等の美化活動に努めていく。

※「みやぎスマイルロード・プログラム」

道路美化等のボランティア活動に意欲を持つ地域住民や企業を「スマイルサポーター」に認定し、スマイルサポーター・地元市町村・宮城県(道路管理者)の三者のパートナーシップにより県管理道路の一定区間の清掃や緑化等の美化活動、歩道の除雪などを実施する制度。

事業の概要

事業の必要性	上位計画等	<p>①宮城県震災復興計画（平成23年10月策定） 「国道、県道の整備及び市町村道整備の支援」として、「沿岸部においては、離島振興のため大島架橋事業を進める」としている。</p> <p>②宮城の将来ビジョン・震災復興・地方創生実施計画（平成30年3月策定） 「主要幹線となる国道、県道の整備及び復興まちづくりと一体となった関連道路の整備」として、「沿岸部においては復興のシンボルである、気仙沼市の大島架橋の架橋事業を進める」としている。</p> <p>③気仙沼市震災復興計画（平成23年10月策定） 「大島架橋の整備」として、「災害時などの安全・安心の確保、日常生活の利便性向上及び産業・経済の振興等を図るため大島架橋を含む道路改良事業を促進します」としている。</p>
	事業を巡る社会経済情勢等	規則第24条2号関係
事業の有効性	事業効果	<p>○社会経済情勢 （一）大島浪板線の三陸縦貫自動車道（仮称）大島ICから大島浦の浜の区間については、県が整備を進めており、（仮称）大島ICから大島磯草（暫定接続）までは平成30年度、大島磯草（暫定接続）から大島浦の浜までは平成32年度の完成を予定している。 また、三陸縦貫自動車道については、国直轄事業として整備が進められ、平成30年度以降に（仮称）大島IC、（仮称）気仙沼北ICが供用される予定となっている。 ・現況交通（H27センサス） 1,014台/日（一）大島浪板線</p> <p>○地元情勢，地元の意見 （一）大島浪板線の現道は、線形が悪く幅員も狭いことから、道路整備を行う事で車両及び歩行者の安全が確保されることになる。 また、当該道路は、離島大島と国道45号を結ぶ道路であり、災害時の避難道路、防災集団移転団地への接続、三陸縦貫自動車道へのアクセス機能をもつなど、地域の防災力向上や交流人口の増加が期待されることから、地元からは早期完成が望まれている。 ※気仙沼大島架橋促進期成同盟会（会長 気仙沼市長） 平成22年3月18日提出 気仙沼大島架橋の早期整備に関する要望書</p>
		<p>○効果の発現状況 平成27年度に防災集団移転団地の浪板2区地区や大浦地区に接続する402mを供用しており、部分的ではあるものの現道幅員狭小部の危険が軽減するなど一部整備効果が見られる。</p> <p>○想定される事業効果</p> <p>①車両通行の安全の確保 現道（一）大島浪板線は狭隘でカーブも多く、車両の交互通行が困難な道路であり、当該道路の整備により車両及び歩行者の安全が確保される。</p> <p>②津波避難路としての機能 現道（一）大島浪板線は、東日本大震災時の津波により浸水被害を受けており、当該道路を津波浸水範囲外の内陸側に計画したことで、津波避難路としての機能が確保される。</p> <p>③離島大島からのアクセス確保 現道（一）大島浪板線は、離島大島から本土へのアクセス道路であり、離島の隔絶性が解消される。</p> <p>④三陸縦貫自動車道へのアクセス向上 現道（一）大島浪板線は、三陸縦貫自動車道ICへのアクセス道路であり、三陸復興国立公園などの観光資源へのアクセスや地域産業の物流ルートとしての利便性の向上が図られる。</p>

事業の効率性	関連事業の概要・進捗状況等	
	<p>① (一) 大島浪板線の整備 ((仮称) 大島 I C ~ 大島浦の浜) : 事業主体 宮城県 平成 30 年度完成予定 (仮称) 大島 I C ~ 大島磯草 (暫定接続) 平成 32 年度完成予定 大島磯草 (暫定接続) ~ 大島浦の浜</p> <p>② 三陸縦貫自動車道の整備 : 事業主体 国土交通省 平成 30 年度以降完成予定</p>	
	代替案との比較検討	規則第 24 条第 3 号関係
	<p>住民説明会で概ねの合意を得て、平成 23 年度から平成 30 年度にかけて用地買収及び工事の進捗を図っており、代替案はない。</p>	
	コスト削減計画	規則第 24 条第 4 号関係
	<p>道路建設のコスト削減については、以下の項目でコスト削減を図った。</p> <p>① 盛土材の見直し (前回) 当初、盛土材については購入土を用いることとしていたが、他事業と施工時期等の調整を行ったところ、発生土の受け入れが可能となり約 1.2 億円の削減を図っている。 【参考】 (当初) ・切土 28 万 m³、盛土 36 万 m³、購入土 8 万 m³ → (8 万 m³ × 2 千円 / m³ = 1.6 億円) (再評価時) ・切土 28 万 m³、盛土 36 万 m³、発生土 8 万 m³ → (8 万 m³ × 500 円 / m³ (運搬費) = 0.4 億円) ⇒ 1.2 億円のコスト削減</p> <p>道路計画にあたっては、近接する防災集団移転促進事業と調整を図り、道路と防災集団移転団地で発生する土工量の低減に配慮している。</p> <p>② 舗装設計の見直し (前回) 舗装の長寿命化 (耐用年数 10 年の設計 ⇒ 耐用年数 20 年の設計) を図ることで 20 年間における維持管理費の削減を図った。(91 百万円のコスト削減)</p> <p>③ 維持管理の見直し (今回) 雑草の繁殖を抑えるため法面端部 (法肩部、法尻部) に路肩コンクリートを設置し、除草の維持管理費を減らすことで 20 年で約 33 百万円のライフサイクルコストの削減を図る。</p>	

費用対効果 規則第24条第5号関係

根拠マニュアル：費用便益分析マニュアル（国土交通省 道路局 都市局）

（平成30年版）

社会的割引率： 4 %

便益算定期間： 50 年

事業の効率的

区分	事業着手時 基準年（平成23年度）	再評価時 基準年（平成27年）		再々評価時 基準年（平成30年）		
	<全体>	<全体>	<残事業>	<全体>	<残事業>	
費用項目	建設費	38.8億円	60.6億円	25.4億円	70.0億円	9.3億円
	維持管理費	3.5億円	3.4億円	3.4億円	2.5億円	2.5億円
	総費用	42.3億円	64.0億円	28.8億円	72.5億円	11.8億円
	現在価値（C）	33.5億円	60.4億円	24.5億円	77.3億円	9.9億円
便益項目	走行時間短縮便益	157.0億円	143.0億円	143.0億円	162.7億円	162.7億円
	走行経費減少便益	19.5億円	19.3億円	19.3億円	22.8億円	22.8億円
	交通事故減少便益	4.0億円	6.4億円	6.4億円	4.5億円	4.5億円
	総便益	180.5億円	168.6億円	168.6億円	190.0億円	190.0億円
	現在価値（B）	63.9億円	68.3億円	68.3億円	83.8億円	83.8億円
費用便益比（B/C）		1.91	1.13	2.8	1.08	8.5

【便益の概要、主な算出根拠等】

- ・ 現況交通（H27センサス）1,014台/日
- ・ 計画交通量 4,300～6,800台/日

※算出便益

- 「走行時間短縮便益」：道路の整備の有無による総走行時間費用の差で表す便益
- 「走行経費減少便益」：道路の整備の有無による走行経費（燃料費や車両償却費等の走行条件により改善される経費）の差で表す便益
- 「交通事故減少便益」：道路の整備の有無による社会的損失（交通事故による人的、物的損失等）の差で表す便益

【前回評価時との違いの要因】

○全体事業費の増（64億円→74億円）

- ・ 現場条件の変更（函渠工）

当初、函渠工は現場打ちコンクリートで計画していたが、近年、鉄筋工や型枠工などの労働者不足が顕著となり、入札不調を防止し予定通り事業進捗を図るためプレキャスト製品を採用するもの。

また函渠部のボーリングを行った結果、当初想定より地盤が悪く改良範囲の見直しや工法変更が生じた。（8.5億円増）

- ・ 現場条件の変更（植生工）

当初、流用土盛土区間の法面については、搬出先の土質を確認した上で種子散布としていたが、搬出先の変更に伴い土質が変わったことから（細粒分が少ない岩・礫質土）植生基材吹付への変更が必要となった。（1.5億円増）

- ・ 労働者不足や植生工の変更については、平成27年度（再評価時点）で予測することが出来なかった。

環境への影響と対策	地域指定状況等
	特になし
環境への影響と対策	影響と対策
	道路改良の法面において緑化を行う。 低騒音振動重機の使用により騒音・振動を低減し、周辺環境に配慮する。

再 評 価 部 会 意 見 へ の 対 応 状 況	再評価実施状況		
	再評価実施年度	平成27年度	
	答 申	答 申	継続妥当
		条 件	なし
		別紙意見	<p>1 審議対象事業の実施に関する意見 今後の建設工事に当たっては、復興支援道路をはじめとする当該事業の目的を踏まえた迅速な施工を行い、早期完成に努めること。</p> <p>2 今後の事業実施に関する意見 今後とも、公共事業の実施に当たっては、必要とされる機能や仕様を十分に精査し、コストの縮減に努めること。 また、費用便益の分析に当たっては、国のマニュアル等を参考にすることでなく、個別事業の内容に即した分析を加えるなど、その妥当性の確保に努めること。 併せて、公共事業の進捗に当たっての地元との調整時期など、今回の事業実施に際して判明した課題については、他の事業の参考となるよう、要因の分析を行うとともに、情報の共有を図ること。</p>
	評 価 結 果	評価結果	事業継続
		対応方針	なし
		別紙意見 に対する 対応方針	<p>1 審議対象事業の実施に関する意見への対応方針 今後の建設工事に当たっては、復興支援道路をはじめとする当該事業の目的を踏まえ、引き続き、迅速な施工を行い、早期完成に努める。</p> <p>2 今後の事業実施に関する意見への対応方針 今後とも、公共事業の実施に当たっては、必要とされる構造物の規模や仕様を十分に精査するなどコスト縮減に努める。 また、費用便益の分析については、国のマニュアル等を参考にすることでなく、個別事業の内容に即した追加の費用や便益の計上可能性等を検討した上で分析を行い、その妥当性の確保に努める。 さらに、今回の復興事業のように、複数の事業が関連する場合に早期に地元計画を示すためには、あらかじめ将来のまちづくりの青写真等について住民合意を得ておくことの重要性を確認したことから、今後の事業の参考となるよう情報の共有を図る。</p>

再 評 価 部 会 意 見 へ の 対 応 状 況	現在の対応状況	<p>1 審議対象事業の実施に関する意見への対応状況 防災集団移転団地アクセス区間（浪板2区地区・大浦地区）については、平成27年度に供用しており、地域住民の生活に欠かせない道路となっている。 また、浪板橋から大島磯草（暫定接続）までについては、平成30年度完成を目指し、土工や舗装工などの進捗を図っている。 残る国道45号から浪板橋までの区間については、近接している三陸縦貫自動車道や災害復旧工事などと工程調整を行い、早期完成に向け工事の進捗を図っている。</p> <p>2 今後の事業実施に関する意見への対応状況 (1) コスト縮減 県が実施する公共事業では、建設発生土の有効利用やライフサイクルコスト縮減を考慮した構造の見直し、アスファルト舗装の長寿命化（耐用年数20年の設計）などによるコストの縮減を図っている。 なお、今後実施する事業では、新技術の活用による効率性や品質などを向上することで工期短縮やライフサイクルコスト縮減を図り、事業のコスト縮減に努めていく。</p> <p>(2) 費用便益 費用便益については、「走行時間短縮」「走行経費減少」「交通事故減少」3項目のみの条件のもと、定量的に算出を行っている。 なお、今後実施する事業では、観光客の増加や医療施設へのアクセス向上などが考えられることから、各事業の目的に沿った項目を検討していく。</p> <p>(3) 情報の共有 道路や河川の災害復旧や気仙沼市の区画整理など複数の事業が進められており、県と市・施工業者による「鹿折川東八幡前地区及び浪板関係者工事調整会」で各事業の情報共有を図るとともに、地域住民を対象とした工事説明会等で事業計画や進捗状況などの情報提供を行っている。 なお、今後実施する事業では、更にきめ細やかに地域住民に事業の周知を図るよう努める。</p>
	総合評価 対応方針	事業継続

○事業スケジュール表
 (一) 大島浪板線浪板工区道路改良事業

項目	年度									
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
調査・設計	■									
	■									
	■									
用地補償		■								
		■								
		■								
工事		■								
		■								
		■								

事業着手時	■
再評価時	■
再々評価時	■

- ・用地補償
 地権者の移転先の造成、建築に時間を要し、やむをえず用地補償期間を延期している。
- ・工事
 用地移転に不測の時間を要していることから、工事完成時期を平成30年度から平成31年度としている。

事業スケジュール表

位



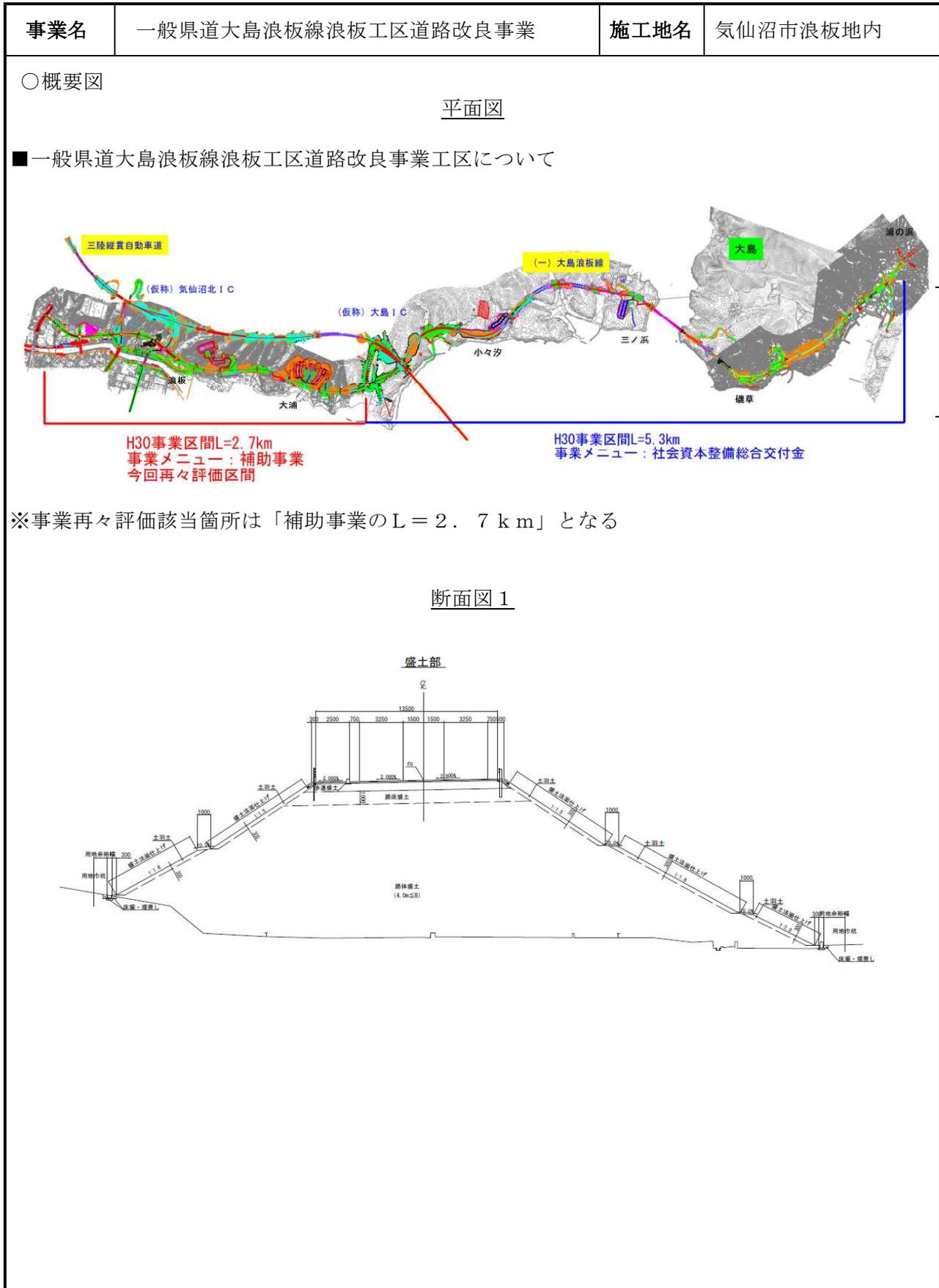
置



図

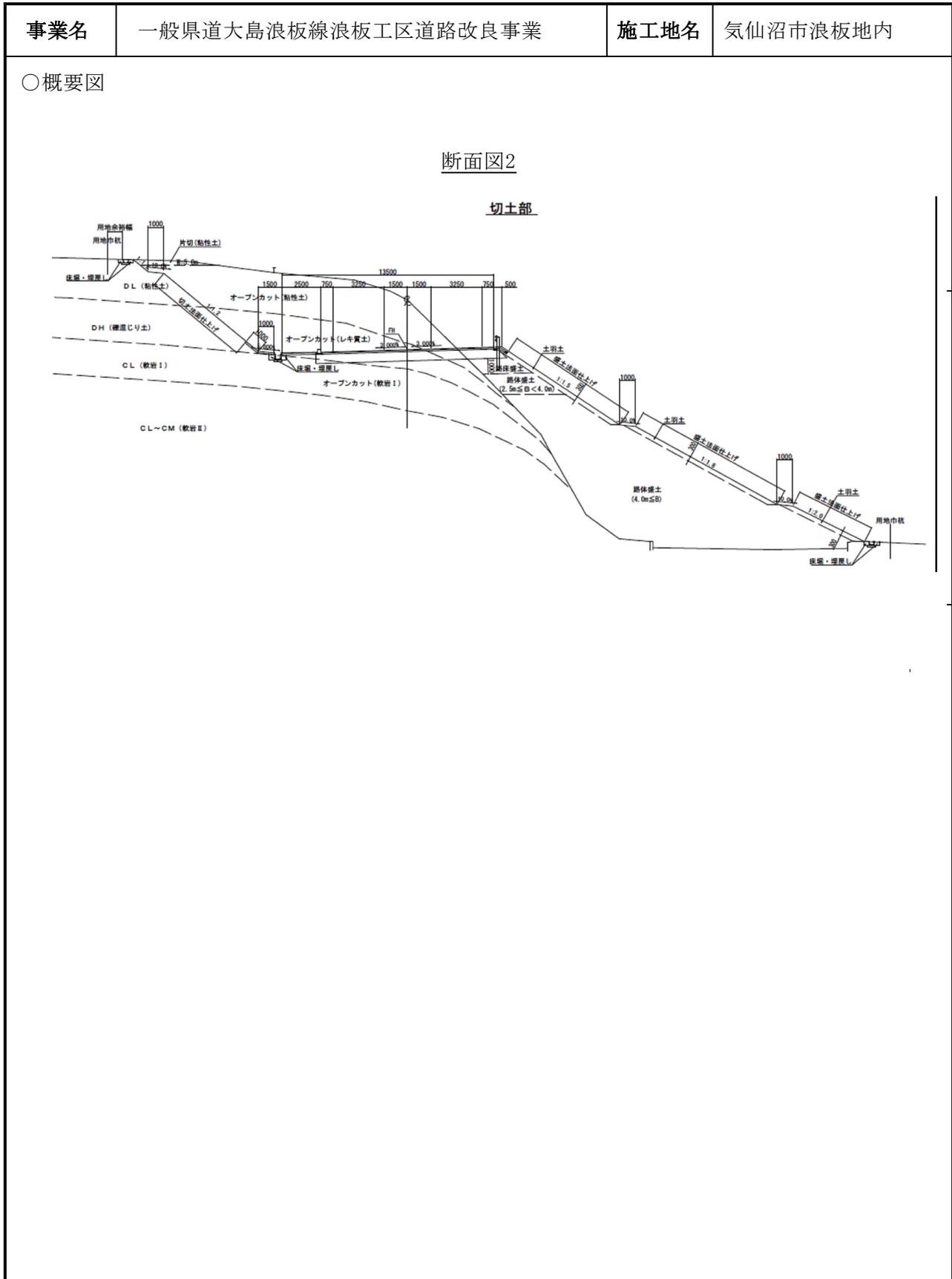
(参考資料1)

事業概要図



(参考資料1)

事業概要図



(参考資料2)

事業施行状況等

事業名	一般県道大島浪板線浪板工区道路改良事業	施工地名	気仙沼市浪板地内
-----	---------------------	------	----------

○路線図



○起点部（写真左。北から南を望む）及び終点部（写真右。東から西を望む）



(参考資料 2)

事業施行状況等

<p>事業名</p>	<p>一般県道大島浪板線浪板工区道路改良事業</p>	<p>施工地名</p>	<p>気仙沼市浪板地内</p>
<p>○現道状況（すれ違い困難状況）</p>			
			
<p>○施工状況</p>			
<p>・浪板地区（浪板橋付近）函渠工 実施状況</p>			
			
<p>・浪板地区（防災集団移転団地 浪板2区地区付近）土工 実施状況</p>			
			

(参考資料2)

事業施行状況等

事業名	一般県道大島浪板線浪板工区道路改良事業	施工地名	気仙沼市浪板地内
<ul style="list-style-type: none"> ・大浦地区（防災集団移転団地 大浦地区付近）供用部 			
			
<ul style="list-style-type: none"> ・大浦地区（（仮）大島IC付近）函渠工 実施状況（三陸道事業） 			
			
<p>【参考】交付金工区の状況</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ・小々汐地区（小々汐漁港付近）土工完了 			
			

(参考資料 2)

事業施行状況等

事業名	一般県道大島浪板線浪板工区道路改良事業	施工地名	気仙沼市浪板地内
<p data-bbox="204 376 970 409">・小々汐地区（防災集団移転団地 小々汐地区付近）供用部</p>  <p data-bbox="204 902 555 936">・浦島 2 号トンネル 供用部</p>  <p data-bbox="204 1429 740 1462">・三ノ浜地区（架橋部付近）路盤施工状況</p> 			

(参考資料2)

事業施行状況等

事業名	一般県道大島浪板線浪板工区道路改良事業	施工地名	気仙沼市浪板地内
<p data-bbox="188 412 580 443">・大島架橋本体工事 架設完了</p>  <p data-bbox="188 1218 740 1249">・大島磯草（暫定接続） 準備工施工状況</p> 			

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拠・B P・その他の別
(一) 大島浪板線	大島架橋(補助区間)	L=2.7km		B P

計画交通量(台/日)	車線数	事業主体
4,300~6,800	2	宮城県

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成30年度		
単純合計	70億円	2.5億円	72億円
うち残事業分	9.3億円	2.5億円	12億円
基準年における現在価値(C)	76億円	1.0億円	77億円
うち残事業分	8.9億円	1.0億円	10億円

② 便益

	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	合計
基準年	平成30年度			
供用年	平成32年度			
単年便益(初年便益)	3.9億円	0.54億円	0.11億円	4.6億円
基準年における現在価値(B)	72億円	10億円	2.0億円	84億円
うち残事業分	72億円	10億円	2.0億円	84億円

③ 結果

費用便益比(B/C)	1.08
経済的純現在価値(B-C)	6.4億円
経済的内部収益率(EIRR)	4.4%
費用便益比(残事業)	8.4
経済的純現在価値(残事業)	74億円
経済的内部収益率(残事業)	48.3%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析(事業全体)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	4,300~6,800(台/日)	±10%	1.0~1.2
事業費	70億円	±10%	1.0~1.2
事業期間	9年	±2年	1.0~1.2

④ 感度分析(残事業)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	4,300~6,800(台/日)	±10%	7.4~9.0
事業費	9億円	±10%	7.5~9.0
事業期間	1年	±1年	7.8~-

交通状況の変化

様式-3①

事業名:(一)大島浪板線(大島架橋(補助区間))

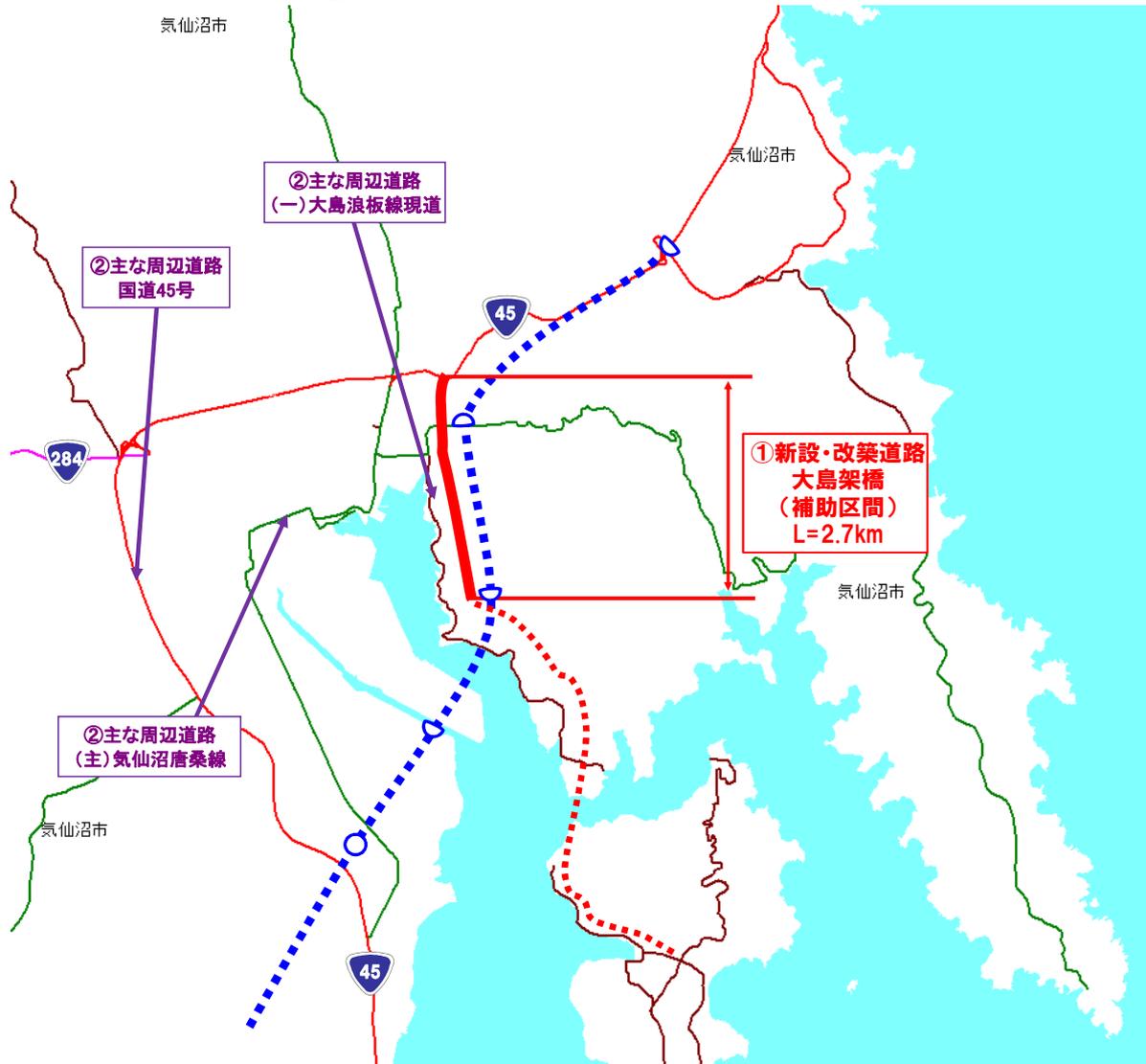
(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (大島架橋(補助区間)) 延長:2.7km		交通量 ^{※1}	[台/日]	0	6,200
		走行時間 ^{※2}	[分]	0	4
		走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	4.08
②主な 周辺道路	(一)大島浪板線現道 :2.5km	交通量	[台/日]	4,400	0
		走行時間	[分]	5	0
		走行時間費用	[億円/年]	3.87	0.00
	国道45号 :4.6km	交通量	[台/日]	7,500	7,100
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	8.64	8.10
	(主)気仙沼唐桑線 :1.3km	交通量	[台/日]	12,000	11,400
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	5.65	5.26
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 :244.2km		走行時間費用	[億円/年]	191.62	188.64

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間 短縮便益 (A-B)
合計:255.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	209.77	206.08	3.69

※四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：(一) 大島浪板線(大島架橋(補助区間))

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成30年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
その他(各回の配分開始時の速度を交通量でウェイト付けして設定)		<input checked="" type="checkbox"/>

事業名:(一)大島浪板線(大島架橋(補助区間))

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:(一)大島浪板線(大島架橋(補助区間))

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 県管理道路の過去の実績値より設定		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
その他				
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 県管理道路の過去の実績値より設定		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮する場合のみ	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
			事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)			
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:(一)大島浪板線(大島架橋(補助区間))

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.020	2.70	0.05

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-9年目	H 23	1.3159	99.8	0.57	0.77		
-8年目	H 24	1.2653	99.0	2.87	3.78		
-7年目	H 25	1.2167	99.0	11.39	14.39		
-6年目	H 26	1.1699	101.5	10.94	12.96		
-5年目	H 27	1.1249	103.0	9.41	10.56		
-4年目	H 28	1.0816	102.8	12.99	14.05		
-3年目	H 29	1.0400	102.8	9.91	10.30		
-2年目	H 30	1.0000	102.8	2.54	2.54		
-1年目	H 31	0.9615	102.8	9.26	8.90		
供用開始年次	H 32	0.9246	102.8			0.05	0.05
1年目	H 33	0.8890	102.8			0.05	0.04
2年目	H 34	0.8548	102.8			0.05	0.04
3年目	H 35	0.8219	102.8			0.05	0.04
4年目	H 36	0.7903	102.8			0.05	0.04
5年目	H 37	0.7599	102.8			0.05	0.04
6年目	H 38	0.7307	102.8			0.05	0.04
7年目	H 39	0.7026	102.8			0.05	0.04
8年目	H 40	0.6756	102.8			0.05	0.03
9年目	H 41	0.6496	102.8			0.05	0.03
10年目	H 42	0.6246	102.8			0.05	0.03
11年目	H 43	0.6006	102.8			0.05	0.03
12年目	H 44	0.5775	102.8			0.05	0.03
13年目	H 45	0.5553	102.8			0.05	0.03
14年目	H 46	0.5339	102.8			0.05	0.03
15年目	H 47	0.5134	102.8			0.05	0.03
16年目	H 48	0.4936	102.8			0.05	0.02
17年目	H 49	0.4746	102.8			0.05	0.02
18年目	H 50	0.4564	102.8			0.05	0.02
19年目	H 51	0.4388	102.8			0.05	0.02
20年目	H 52	0.4220	102.8			0.05	0.02
21年目	H 53	0.4057	102.8			0.05	0.02
22年目	H 54	0.3901	102.8			0.05	0.02
23年目	H 55	0.3751	102.8			0.05	0.02
24年目	H 56	0.3607	102.8			0.05	0.02
25年目	H 57	0.3468	102.8			0.05	0.02
26年目	H 58	0.3335	102.8			0.05	0.02
27年目	H 59	0.3207	102.8			0.05	0.02
28年目	H 60	0.3083	102.8			0.05	0.02
29年目	H 61	0.2965	102.8			0.05	0.01
30年目	H 62	0.2851	102.8			0.05	0.01
31年目	H 63	0.2741	102.8			0.05	0.01
32年目	H 64	0.2636	102.8			0.05	0.01
33年目	H 65	0.2534	102.8			0.05	0.01
34年目	H 66	0.2437	102.8			0.05	0.01
35年目	H 67	0.2343	102.8			0.05	0.01
36年目	H 68	0.2253	102.8			0.05	0.01
37年目	H 69	0.2166	102.8			0.05	0.01
38年目	H 70	0.2083	102.8			0.05	0.01
39年目	H 71	0.2003	102.8			0.05	0.01
40年目	H 72	0.1926	102.8			0.05	0.01
41年目	H 73	0.1852	102.8			0.05	0.01
42年目	H 74	0.1780	102.8			0.05	0.01
43年目	H 75	0.1712	102.8			0.05	0.01
44年目	H 76	0.1646	102.8			0.05	0.01
45年目	H 77	0.1583	102.8			0.05	0.01
46年目	H 78	0.1522	102.8			0.05	0.01
47年目	H 79	0.1463	102.8			0.05	0.01
48年目	H 80	0.1407	102.8			0.05	0.01
49年目	H 81	0.1353	102.8	-14.16	-1.92	0.05	0.01
合計				55.72	76.35	2.50	1.03
単純事業費計				69.88		2.50	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:(一)大島浪板線(大島架橋(補助区間))(残事業)

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.020	2.70	0.05	
-9年目	H 23	1.3159	99.8	0.00	0.00		
-8年目	H 24	1.2653	99.0	0.00	0.00		
-7年目	H 25	1.2167	99.0	0.00	0.00		
-6年目	H 26	1.1699	101.5	0.00	0.00		
-5年目	H 27	1.1249	103.0	0.00	0.00		
-4年目	H 28	1.0816	102.8	0.00	0.00		
-3年目	H 29	1.0400	102.8	0.00	0.00		
-2年目	H 30	1.0000	102.8	0.00	0.00		
-1年目	H 31	0.9615	102.8	9.26	8.90		
供用開始年次	H 32	0.9246	102.8			0.05	0.05
1年目	H 33	0.8890	102.8			0.05	0.04
2年目	H 34	0.8548	102.8			0.05	0.04
3年目	H 35	0.8219	102.8			0.05	0.04
4年目	H 36	0.7903	102.8			0.05	0.04
5年目	H 37	0.7599	102.8			0.05	0.04
6年目	H 38	0.7307	102.8			0.05	0.04
7年目	H 39	0.7026	102.8			0.05	0.04
8年目	H 40	0.6756	102.8			0.05	0.03
9年目	H 41	0.6496	102.8			0.05	0.03
10年目	H 42	0.6246	102.8			0.05	0.03
11年目	H 43	0.6006	102.8			0.05	0.03
12年目	H 44	0.5775	102.8			0.05	0.03
13年目	H 45	0.5553	102.8			0.05	0.03
14年目	H 46	0.5339	102.8			0.05	0.03
15年目	H 47	0.5134	102.8			0.05	0.03
16年目	H 48	0.4936	102.8			0.05	0.02
17年目	H 49	0.4746	102.8			0.05	0.02
18年目	H 50	0.4564	102.8			0.05	0.02
19年目	H 51	0.4388	102.8			0.05	0.02
20年目	H 52	0.4220	102.8			0.05	0.02
21年目	H 53	0.4057	102.8			0.05	0.02
22年目	H 54	0.3901	102.8			0.05	0.02
23年目	H 55	0.3751	102.8			0.05	0.02
24年目	H 56	0.3607	102.8			0.05	0.02
25年目	H 57	0.3468	102.8			0.05	0.02
26年目	H 58	0.3335	102.8			0.05	0.02
27年目	H 59	0.3207	102.8			0.05	0.02
28年目	H 60	0.3083	102.8			0.05	0.02
29年目	H 61	0.2965	102.8			0.05	0.01
30年目	H 62	0.2851	102.8			0.05	0.01
31年目	H 63	0.2741	102.8			0.05	0.01
32年目	H 64	0.2636	102.8			0.05	0.01
33年目	H 65	0.2534	102.8			0.05	0.01
34年目	H 66	0.2437	102.8			0.05	0.01
35年目	H 67	0.2343	102.8			0.05	0.01
36年目	H 68	0.2253	102.8			0.05	0.01
37年目	H 69	0.2166	102.8			0.05	0.01
38年目	H 70	0.2083	102.8			0.05	0.01
39年目	H 71	0.2003	102.8			0.05	0.01
40年目	H 72	0.1926	102.8			0.05	0.01
41年目	H 73	0.1852	102.8			0.05	0.01
42年目	H 74	0.1780	102.8			0.05	0.01
43年目	H 75	0.1712	102.8			0.05	0.01
44年目	H 76	0.1646	102.8			0.05	0.01
45年目	H 77	0.1583	102.8			0.05	0.01
46年目	H 78	0.1522	102.8			0.05	0.01
47年目	H 79	0.1463	102.8			0.05	0.01
48年目	H 80	0.1407	102.8			0.05	0.01
49年目	H 81	0.1353	102.8	0.00	0.00	0.05	0.01
合計				9.26	8.90	2.50	1.03
単純事業費計				9.26		2.50	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

様式記入上の留意点

1. 再評価の場合、残事業分、残事業分それぞれ作成する。

箇所名：(一)大島浪板線(大島架橋(補助区間))(事業全体)

便益の現在価値算定表

年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (南東北7中)				割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)				
	年次 供用開始年次	乗用車種	小型貨物	普通貨物		全重	乗用車種	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 (1)×(A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×(2)	③	現在価値 (3)×(A)	便益合計 (1)~(3)	割引率4%
H30	32	0.99042	0.98490	1.00356	0.99588	0.9246	2.13	1.16	0.63	3.92	3.63	0.32	0.13	0.10	0.54	0.50	0.11	0.10	4.57	4.23
H31	33	0.99640	0.98466	1.00355	0.99566	0.8890	2.12	1.14	0.63	3.90	3.47	0.32	0.13	0.10	0.54	0.48	0.11	0.09	4.55	4.04
H32	34	0.99639	0.98443	1.00353	0.99564	0.8548	2.12	1.13	0.63	3.88	3.31	0.32	0.13	0.10	0.54	0.46	0.11	0.09	4.52	3.86
H33	35	0.99638	0.98418	1.00352	0.99562	0.8219	2.11	1.11	0.64	3.85	3.17	0.31	0.13	0.10	0.54	0.44	0.11	0.09	4.49	3.69
H34	36	0.99637	0.98393	1.00351	0.99560	0.7903	2.10	1.09	0.64	3.83	3.03	0.31	0.12	0.10	0.53	0.42	0.11	0.08	4.47	3.53
H35	37	0.99635	0.98366	1.00350	0.99558	0.7599	2.09	1.07	0.64	3.81	2.89	0.31	0.12	0.10	0.53	0.40	0.10	0.08	4.44	3.38
H36	38	0.99634	0.98339	1.00348	0.99556	0.7307	2.09	1.06	0.64	3.78	2.77	0.31	0.12	0.10	0.53	0.39	0.10	0.08	4.42	3.23
H37	39	0.99633	0.98311	1.00347	0.99554	0.7026	2.08	1.04	0.64	3.76	2.64	0.31	0.12	0.10	0.52	0.37	0.10	0.07	4.39	3.08
H38	40	0.99631	0.98282	1.00346	0.99552	0.6756	2.07	1.02	0.65	3.74	2.53	0.31	0.12	0.10	0.52	0.35	0.10	0.07	4.36	2.95
H39	41	0.99630	0.98252	1.00345	0.99550	0.6496	2.06	1.00	0.65	3.72	2.41	0.31	0.11	0.10	0.52	0.34	0.10	0.07	4.34	2.82
H40	42	0.99076	0.99086	0.99743	0.99176	0.6246	2.06	0.99	0.65	3.69	2.31	0.31	0.11	0.10	0.52	0.32	0.10	0.06	4.31	2.69
H41	43	0.99068	0.99077	0.99742	0.99169	0.6006	2.04	0.98	0.65	3.66	2.20	0.30	0.11	0.10	0.51	0.31	0.10	0.06	4.28	2.57
H42	44	0.99059	0.99069	0.99741	0.99162	0.5775	2.02	0.97	0.65	3.63	2.10	0.30	0.11	0.10	0.51	0.29	0.10	0.06	4.24	2.45
H43	45	0.99050	0.99060	0.99741	0.99155	0.5553	2.00	0.96	0.65	3.60	2.00	0.30	0.11	0.10	0.50	0.28	0.10	0.06	4.21	2.34
H44	46	0.99041	0.99051	0.99740	0.99148	0.5339	1.98	0.95	0.64	3.57	1.91	0.29	0.11	0.10	0.50	0.27	0.10	0.05	4.17	2.23
H45	47	0.99031	0.99042	0.99739	0.99141	0.5134	1.96	0.94	0.64	3.54	1.82	0.29	0.11	0.10	0.50	0.25	0.10	0.05	4.14	2.12
H46	48	0.99022	0.99033	0.99739	0.99133	0.4936	1.94	0.93	0.64	3.51	1.73	0.29	0.11	0.10	0.49	0.24	0.10	0.05	4.10	2.03
H47	49	0.99012	0.99023	0.99738	0.99126	0.4746	1.92	0.92	0.64	3.48	1.65	0.29	0.10	0.10	0.49	0.23	0.10	0.05	4.07	1.93
H48	50	0.99002	0.99014	0.99737	0.99118	0.4564	1.90	0.91	0.64	3.46	1.58	0.28	0.10	0.10	0.48	0.22	0.10	0.04	4.03	1.84
H49	51	0.98992	0.99004	0.99736	0.99110	0.4388	1.88	0.91	0.64	3.43	1.50	0.28	0.10	0.10	0.48	0.21	0.09	0.04	4.00	1.76
H50	52	0.98982	0.98994	0.99736	0.99102	0.4220	1.87	0.90	0.63	3.40	1.43	0.28	0.10	0.10	0.48	0.20	0.09	0.04	3.96	1.67
H51	53	0.98972	0.98984	0.99735	0.99094	0.4057	1.85	0.89	0.63	3.37	1.37	0.28	0.10	0.10	0.47	0.19	0.09	0.04	3.93	1.59
H52	54	0.98961	0.98973	0.99734	0.99086	0.3901	1.83	0.88	0.63	3.34	1.30	0.27	0.10	0.10	0.47	0.18	0.09	0.04	3.90	1.52
H53	55	0.98950	0.98963	0.99734	0.99077	0.3751	1.81	0.87	0.63	3.31	1.24	0.27	0.10	0.10	0.46	0.17	0.09	0.03	3.86	1.45
H54	56	0.98939	0.98952	0.99733	0.99069	0.3607	1.79	0.86	0.63	3.28	1.18	0.27	0.10	0.10	0.46	0.17	0.09	0.03	3.83	1.38
H55	57	0.98928	0.98941	0.99732	0.99060	0.3468	1.77	0.85	0.63	3.25	1.13	0.26	0.10	0.09	0.45	0.16	0.09	0.03	3.79	1.32
H56	58	0.98916	0.98929	0.99731	0.99051	0.3335	1.75	0.84	0.62	3.22	1.07	0.26	0.10	0.09	0.45	0.15	0.09	0.03	3.76	1.25
H57	59	0.98904	0.98918	0.99731	0.99042	0.3207	1.73	0.83	0.62	3.19	1.02	0.26	0.09	0.09	0.45	0.14	0.09	0.03	3.72	1.19
H58	60	0.98892	0.98906	0.99730	0.99033	0.3083	1.71	0.82	0.62	3.16	0.97	0.26	0.09	0.09	0.44	0.14	0.09	0.03	3.69	1.14
H59	61	0.98879	0.98894	0.99729	0.99023	0.2965	1.69	0.82	0.62	3.13	0.93	0.25	0.09	0.09	0.44	0.13	0.09	0.03	3.65	1.08
H60	62	0.98867	0.98881	0.99729	0.99014	0.2851	1.68	0.81	0.62	3.10	0.88	0.25	0.09	0.09	0.43	0.12	0.09	0.02	3.62	1.03
H61	63	0.98854	0.98869	0.99728	0.99004	0.2741	1.66	0.80	0.62	3.07	0.84	0.25	0.09	0.09	0.43	0.12	0.08	0.02	3.58	0.98
H62	64	0.98840	0.98856	0.99727	0.98994	0.2636	1.64	0.79	0.61	3.04	0.80	0.24	0.09	0.09	0.42	0.11	0.08	0.02	3.55	0.94
H63	65	0.98827	0.98843	0.99726	0.98984	0.2534	1.62	0.78	0.61	3.01	0.76	0.24	0.09	0.09	0.42	0.11	0.08	0.02	3.51	0.89
H64	66	0.98813	0.98829	0.99726	0.98973	0.2437	1.60	0.77	0.61	2.98	0.73	0.24	0.09	0.09	0.42	0.10	0.08	0.02	3.48	0.85
H65	67	0.98799	0.98815	0.99725	0.98963	0.2343	1.58	0.76	0.61	2.95	0.69	0.24	0.09	0.09	0.41	0.10	0.08	0.02	3.45	0.81
H66	68	0.98784	0.98801	0.99724	0.98952	0.2253	1.56	0.75	0.61	2.92	0.66	0.23	0.08	0.09	0.41	0.09	0.08	0.02	3.41	0.77
H67	69	0.98769	0.98786	0.99723	0.98941	0.2166	1.54	0.74	0.61	2.89	0.63	0.23	0.08	0.09	0.41	0.09	0.08	0.02	3.38	0.73
H68	70	0.98754	0.98771	0.99723	0.98929	0.2083	1.52	0.73	0.60	2.86	0.60	0.23	0.08	0.09	0.40	0.08	0.08	0.02	3.34	0.70
H69	71	0.98738	0.98756	0.99722	0.98918	0.2003	1.50	0.72	0.60	2.83	0.57	0.22	0.08	0.09	0.40	0.08	0.08	0.02	3.31	0.66
H70	72	0.98722	0.98740	0.99721	0.98906	0.1926	1.49	0.72	0.60	2.80	0.54	0.22	0.08	0.09	0.39	0.08	0.08	0.01	3.27	0.63
H71	73	0.98705	0.98724	0.99720	0.98894	0.1852	1.47	0.71	0.60	2.77	0.51	0.22	0.08	0.09	0.39	0.07	0.08	0.01	3.24	0.60
H72	74	0.98688	0.98708	0.99719	0.98881	0.1780	1.45	0.70	0.60	2.74	0.49	0.22	0.08	0.09	0.39	0.07	0.08	0.01	3.20	0.57
H73	75	0.98671	0.98691	0.99719	0.98869	0.1712	1.43	0.69	0.60	2.71	0.46	0.21	0.08	0.09	0.38	0.07	0.07	0.01	3.17	0.54
H74	76	0.98653	0.98674	0.99718	0.98856	0.1646	1.41	0.68	0.59	2.68	0.44	0.21	0.08	0.09	0.38	0.06	0.07	0.01	3.13	0.52
H75	77	0.98635	0.98656	0.99717	0.98842	0.1583	1.39	0.67	0.59	2.65	0.42	0.21	0.08	0.09	0.37	0.06	0.07	0.01	3.10	0.49
H76	78	0.98616	0.98638	0.99716	0.98829	0.1522	1.37	0.66	0.59	2.62	0.40	0.20	0.07	0.09	0.37	0.06	0.07	0.01	3.06	0.47
H77	79	0.98596	0.98619	0.99715	0.98815	0.1463	1.35	0.65	0.59	2.59	0.38	0.20	0.07	0.09	0.36	0.05	0.07	0.01	3.03	0.44
H78	80	0.98576	0.98599	0.99715	0.98801	0.1407	1.33	0.64	0.59	2.56	0.36	0.20	0.07	0.09	0.36	0.05	0.07	0.01	3.00	0.42
H79	81	0.98556	0.98579	0.99714	0.98786	0.1353	1.31	0.63	0.59	2.54	0.34	0.20	0.07	0.09	0.36	0.05	0.07	0.01	2.96	0.40
合計							88338	43225	31111	16274	7179	13116	4889	472	2277	1003	448	1989	18999	8379

B様式-6

走行時間短縮(年間)便益算定表

箇所名:(-)大島浪板線(大島架橋(補助区間))

項 目	リンク延長 km	整備なしの走行時間費用				整備ありの走行時間費用				走行時間短縮便益			
		交通量 Qo(台)	走行時間 To(分)	時間価値 (円/台・分)	費用 BT _o (億円)	交通量 Qw(台)	走行時間 Tw(分)	時間価値 (円/台・分)	費用 BT _w (億円)	交通量 ΔQ(台)	走行時間 ΔT(分)	便益 BT(億円)	
リンク1	乗用類	0.65km				0.00	2,503	0.87	45.78	0.36	-2,503	-0.87	-0.36
	小型貨物					0.00	948	0.87	47.91	0.14	-948	-0.87	-0.14
	普通貨物車					0.00	875	0.87	64.18	0.18	-875	-0.87	-0.18
	計					0.00	4,326	45.0km/h	—	0.68	-4,326	45.0km/h	-0.68
リンク2	乗用類	0.25km				0.00	3,924	0.34	45.78	0.22	-3,924	-0.34	-0.22
	小型貨物					0.00	1,140	0.34	47.91	0.07	-1,140	-0.34	-0.07
	普通貨物車					0.00	955	0.34	64.18	0.08	-955	-0.34	-0.08
	計					0.00	6,019	43.9km/h	—	0.37	-6,019	43.9km/h	-0.37
リンク3	乗用類	1.80km				0.00	4,184	2.50	45.78	1.75	-4,184	-2.50	0.00
	小型貨物					0.00	1,826	2.50	47.91	0.80	-1,826	-2.50	0.00
	普通貨物車					0.00	817	2.50	64.18	0.48	-817	-2.50	0.00
	計					0.00	6,827	43.1km/h	—	3.03	-6,827	43.1km/h	-3.03
リンク4	乗用類					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	小型貨物					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	普通貨物車					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	計					0.00				0.00	0	—	0.00
その他計 (リンク数) 0	乗用類	0.00km	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
	小型貨物		—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
	普通貨物車		—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
	計		—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
小計	乗用類	2.70km	—	—	—	0.00	—	—	—	2.34	—	—	-0.59
	小型貨物		—	—	—	0.00	—	—	—	1.01	—	—	-0.21
	普通貨物車		—	—	—	0.00	—	—	—	0.73	—	—	-0.25
	計		—	—	—	0.00	—	—	—	4.08	—	—	-4.08
リンク1 (-)大島浪板線 現道	乗用類	2.50km	2,583	5.00	45.78	2.16	0	0.00	45.78	0.00	2,583	5.00	0.00
	小型貨物		1,347	5.00	47.91	1.18	0	0.00	47.91	0.00	1,347	5.00	0.00
	普通貨物車		454	5.00	64.18	0.53	0	0.00	64.18	0.00	454	5.00	0.00
	計		4,384	30.0km/h	—	3.87	0	—	—	0.00	4,384	—	—
リンク2	乗用類					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	小型貨物					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	普通貨物車					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	計					0.00				0.00	0	—	0.00
リンク3	乗用類					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	小型貨物					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	普通貨物車					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	計					0.00				0.00	0	—	0.00
リンク4	乗用類					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	小型貨物					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	普通貨物車					0.00				0.00	0	0.00	0.00
	計					0.00				0.00	0	—	0.00
その他計 (リンク数) 0	乗用類	0.00km	—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
	小型貨物		—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
	普通貨物車		—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
	計		—	—	—	0.00	—	—	—	0.00	—	—	0.00
小計	乗用類	2.50km	—	—	—	2.16	—	—	—	0.00	—	—	0.00
	小型貨物		—	—	—	1.18	—	—	—	0.00	—	—	0.00
	普通貨物車		—	—	—	0.53	—	—	—	0.00	—	—	0.00
	計		—	—	—	3.87	—	—	—	0.00	—	—	3.87
リンクA 国道45号	乗用類	1.50km	4,696	1.82	45.78	1.43	4,110	1.81	45.78	1.24	586	0.01	0.19
	小型貨物		1,262	1.82	47.91	0.40	1,037	1.81	47.91	0.33	225	0.01	0.07
	普通貨物車		775	1.82	64.18	0.33	688	1.81	64.18	0.29	87	0.01	0.04
	計		6,733	49.5km/h	—	2.16	5,835	49.8km/h	—	1.86	898	0.3km/h	0.30
リンクB (主)気仙沼唐桑線	乗用類	0.60km	8,264	1.34	45.78	1.85	7,827	1.34	45.78	1.75	437	0.00	0.10
	小型貨物		4,557	1.34	47.91	1.07	4,436	1.34	47.91	1.04	121	0.00	0.03
	普通貨物車		1,233	1.34	64.18	0.39	1,107	1.34	64.18	0.35	126	0.00	0.04
	計		14,054	26.8km/h	—	3.31	13,370	26.9km/h	—	3.13	684	0.1km/h	0.18
リンクC	乗用類					45.78				45.78	0.00	0.00	0.00
	小型貨物					47.91				47.91	0.00	0.00	0.00
	普通貨物車					64.18				64.18	0.00	0.00	0.00
	計					0.00				0.00	0	—	0.00
その他計 (リンク数) 202	乗用類	248.04km	—	—	—	118.56	—	—	—	116.61	—	—	1.94
	小型貨物		—	—	—	38.36	—	—	—	37.65	—	—	0.71
	普通貨物車		—	—	—	43.52	—	—	—	42.75	—	—	0.77
	計		—	—	—	200.44	—	—	—	197.01	—	—	3.43
小計	乗用類	250.14km	—	—	—	121.84	—	—	—	119.61	—	—	2.23
	小型貨物		—	—	—	39.83	—	—	—	39.01	—	—	0.82
	普通貨物車		—	—	—	44.24	—	—	—	43.38	—	—	0.85
	計		—	—	—	205.91	—	—	—	202.00	—	—	3.91
計 (リンク数) 208	乗用類	255.34km	—	—	—	124.00	—	—	—	121.94	—	—	1.65
	小型貨物		—	—	—	41.01	—	—	—	40.02	—	—	0.61
	普通貨物車		—	—	—	44.77	—	—	—	44.12	—	—	0.60
	計		—	—	—	209.77	—	—	—	206.08	—	—	3.69

バイパス等及び国道の現道は代表リンクとする。
 その他のリンクA, B, Cは、便益の高いリンクを3つ選定し、路線名を記載する。
 各リンクのその他計には、リンク数及び合計延長も記入する。

B様式6(走行経費)

走行経費減少(年間)便益算定表(推計年度:H42)

箇所名:(一)大島浪板線(大島架橋(補助区間))

項目	リンク延長 km	整備なしの走行経費				整備ありの走行経費				走行経費減少便益					
		沿道状況	交通量 Qo(台)	走行経費原単位 (円/台・km)	費用 BRo(億円)	沿道状況	交通量 Qw(台)	走行経費原単位 (円/台・km)	費用 BRw(億円)	交通量 ΔQ(台)	便益 BR(億円)				
バイパス	リンク1	乗用類			0.00	平地部	2,503	17.14	0.10	-2,503	-0.10				
		小型貨物					948	18.63	0.04	-948	-0.04				
		普通貨物車					875	35.59	0.07	-875	-0.07				
		計					4,326	—	0.22	-4,326	-0.22				
	リンク2	乗用類			0.00	平地部	3,924	17.19	0.06	-3,924	-0.06				
		小型貨物					1,140	18.69	0.02	-1,140	-0.02				
		普通貨物車					955	35.86	0.03	-955	-0.03				
		計					6,019	—	0.11	-6,019	-0.11				
	リンク3	乗用類			0.00	平地部	4,184	17.23	0.47	-4,184	-0.47				
		小型貨物					1,826	18.74	0.22	-1,826	-0.22				
		普通貨物車					817	36.07	0.19	-817	-0.19				
		計					6,827	—	0.89	-6,827	-0.89				
リンク4	乗用類			0.00				0.00	0	0.00					
	小型貨物							0.00	0	0.00					
	普通貨物車							0.00	0	0.00					
	計							0.00	0	0.00					
その他計 (リンク数) 0	乗用類	0.00km		—		—	—	0.00	—	0.00					
	小型貨物					—	—	0.00	—	0.00					
	普通貨物車					—	—	0.00	—	0.00					
	計					—	—	0.00	—	0.00					
小計	乗用類	2.70km		—		—	—	0.64	—	-0.64					
	小型貨物					—	—	0.29	—	-0.29					
	普通貨物車					—	—	0.30	—	-0.30					
	計					—	—	1.22	—	-1.22					
現道	リンク1 (一)大島浪板線 現道	乗用類	平地部	2,583	18.35	0.43	平地部	0	36.54	0.00	2,583	0.43			
		小型貨物						1,347	19.87	0.24	0	28.30	0.00	1,347	0.24
		普通貨物車						454	40.83	0.17	0	66.45	0.00	454	0.17
		計						4,384	—	0.85	0	—	0.00	4,384	0.85
	リンク2	乗用類			0.00				0.00	0	0.00				
		小型貨物							0.00	0	0.00				
		普通貨物車							0.00	0	0.00				
		計							0.00	0	0.00				
	リンク3	乗用類			0.00				0.00	0	0.00				
		小型貨物							0.00	0	0.00				
		普通貨物車							0.00	0	0.00				
		計							0.00	0	0.00				
リンク4	乗用類			0.00				0.00	0	0.00					
	小型貨物							0.00	0	0.00					
	普通貨物車							0.00	0	0.00					
	計							0.00	0	0.00					
その他計 (リンク数) 0	乗用類	0.00km		—		—	—	0.00	—	0.00					
	小型貨物					—	—	0.00	—	0.00					
	普通貨物車					—	—	0.00	—	0.00					
	計					—	—	0.00	—	0.00					
小計	乗用類	2.50km		—		—	—	0.43	—	0.43					
	小型貨物					—	—	0.24	—	0.24					
	普通貨物車					—	—	0.17	—	0.17					
	計					—	—	0.85	—	0.85					
その他のリンク	リンクA 国道45号	乗用類	平地部	4,696	17.01	0.44	平地部	4,110	17.00	0.38	586	0.05			
		小型貨物						1,262	18.44	0.13	1,037	18.43	0.10	225	0.02
		普通貨物車						775	34.74	0.15	688	34.69	0.13	87	0.02
		計						6,733	—	0.71	5,835	—	0.62	898	0.09
	リンクB (主)気仙沼唐桑線	乗用類	市街地	8,264	17.60	0.32	市街地	7,827	17.58	0.30	437	0.02			
		小型貨物						4,557	19.37	0.19	4,436	19.36	0.19	121	0.01
		普通貨物車						1,233	41.50	0.11	1,107	41.45	0.10	126	0.01
		計						14,054	—	0.62	13,370	—	0.59	684	0.03
	リンクC	乗用類	0.00km		—				0.00	0	0.00				
		小型貨物							0.00	0	0.00				
		普通貨物車							0.00	0	0.00				
		計							0.00	0	0.00				
その他計 (リンク数) 202	乗用類	248.04km		—		—	—	27.46	—	0.44					
	小型貨物					—	—	8.85	—	8.73	—	0.13			
	普通貨物車					—	—	14.93	—	14.73	—	0.20			
	計					—	—	51.24	—	50.47	—	0.76			
小計	乗用類	250.14km		—		—	—	28.21	—	0.51					
	小型貨物					—	—	9.17	—	9.02	—	0.15			
	普通貨物車					—	—	15.19	—	14.96	—	0.23			
	計					—	—	52.57	—	51.68	—	0.89			
計 (リンク数) 208	乗用類	255.34km		—		—	—	28.65	—	0.31					
	小型貨物					—	—	9.42	—	9.31	—	0.11			
	普通貨物車					—	—	15.35	—	15.26	—	0.10			
	計					—	—	53.42	—	52.90	—	0.52			

その他は代表的(便益の大きい)な路線及びリンクを3つ選定する
 その他計にはリンク数と延長を必ず記入すること
 その他のリンクのリンクA~Cには必ず路線名を記入する
 計の交通量には、総走行台キロから逆算された値を記入する

B様式6(事故)
交通事故減少(年間)便益算定表(推計年度:H42)

項 目	リンク 延長 km	整備なしの交通事故損失				整備ありの交通事故損失				交通事故減少便益				
		沿道状況	車線数	中央帯	交通量 Qo(台)	主要交差点数 Lo(箇所)	費用 BAo(億円)	沿道状況	車線数	中央帯	交通量 Qw(台)	主要交差点数 Lw(箇所)	費用 BAw(億円)	交通量 /Qo(台)
リンク1	0.65km				0		0.00	平地部	2	無	4,326	0.07	-4,326	-0.07
リンク2	0.25km				0		0.00	平地部	2	無	6,019	0.06	-6,019	-0.06
リンク3	1.80km				0		0.00	平地部	2	無	6,827	0.21	-6,827	-0.21
リンク4	0.00km				0		0.00				0.00	0	0	0.00
その他計 (リンク数) 0	0.00km	-	-	-	-	-	0.00	-	-	-	0.00	0	-	0.00
小計	2.70km	-	-	-	-	-	0.00	-	-	-	0.33	-	-	-0.33
リンク1	2.50km	平地部	2	無	4,384	1	0.17	平地部	2	無	0	0.00	4,384	0.17
リンク2	0.00km				0		0.00				0	0.00	0	0.00
リンク3	0.00km				0		0.00				0	0.00	0	0.00
リンク4	0.00km				0		0.00				0	0.00	0	0.00
その他計 (リンク数) 0	0.00km	-	-	-	-	-	0.00	-	-	-	0.00	0	-	0.00
小計	2.50km	-	-	-	-	-	0.17	-	-	-	0.00	-	-	0.17
リンクA	1.50km	平地部	2	無	6,733	1	0.18	平地部	2	無	5,835	0.15	898	0.02
リンクB	0.60km	市街地	2	無	14,054	1	0.20	市街地	2	無	13,370	0.19	684	0.01
リンクC	0.00km						0.00				0.00	0	0	0.00
その他計 (リンク数) 202	248.04km	-	-	-	-	-	7.41	-	-	-	7.18	-	-	0.23
小計	250.14km	-	-	-	-	-	7.79	-	-	-	7.53	-	-	0.26
計 (リンク数) 208	255.34km	-	-	-	-	-	7.96	-	-	-	7.86	-	-	0.10

その他は代表的(便益の大きい)な路線及びリンクを3つ選定する
 その他計にはリンク数と延長を必ず記入すること
 その他のリンクのリンクA～Cには必ず路線名を記入する

